

令和4年度業務報告

令和4年度も水害もなく穏やかな年でありました。年初めに東谷・官ヶ瀬で倒木・竹の一部雪害があり地主・有志で復旧しました。

堤外の田、約8年、養父市の西村氏に管理していただいておりますが、病気のため、多可町の箸荷牧場に、管理変更、耕作放棄地も借用したいとのことで、地主に了解をいただき、田3.5町歩、畑5.6町歩を管理契約（3年）しました。

立ち木の伐根、井戸のパイプ、野ツボ撤去等、7筆の農地整備を行い牧草地として、4月より新しくスタートしましたが、雑草に負け収穫は微々たるものでしたが、10月中頃より来年に向けイタリアングラスの幡種、年末には見違えるような姿となりました。（自己満足）

堤内においては、筈巻の北村氏に約6町歩、土の森本氏に約2町歩、水稻でお世話になりました。北村氏の6町歩の畦畔の草刈りに、的場氏の指導の下、有志にて草刈りをお世話になりました。感謝申し上げます。

当猪崎の農地、堤外の一部の畑、島田、泉谷、東谷、古黒、谷田の一部が管理不足ですが、約8割が稼働している状況です。

朝市について6月に丸3年を迎えましたが、相方の清子氏が病気にて離脱、一日でも早い回復を望み継続中です。

当猪崎は、大半を外部の方に農地保全に協力していただいておりますが、肥料・飼料・燃料等の高騰で、水稻農家の赤字、畜産農家の倒産等のニュースが入る都度、先行き不安定です。

どうか、農地所有者の皆さん、先代から受け継いだ農地で育てられた事、又今、生かされていることに感謝し、農地保全に汗をかいてもらわなければ、解決しないと考えております。建設的なご意見を！

令和4年度の業務報告とします。